

第2回カラスシンポジウム

傾向と対策

君といつか分かり合える日まで。



講演者

共生：東 淳樹（岩手大学農学部）
心理：伊澤栄一（慶應義塾大学文学部）
感染：佐藤雪太（日本大学生物資源科学部）
生態：松原始（東京大学総合博物館）
対策：吉田保志子（中央農業総合研究センター）

主催：平成23年度基盤研究（A）
「カラスの感染伝播と飛翔軌跡の解析
（研究代表者 杉田昭栄）」

日時：平成26年11月1日（土曜日）午前10時より

場所：宇都宮大学峰キャンパス 大学会館2階

ポスターによる研究発表やカラス関連の商品紹介等の出展募集中

問い合わせ・要旨提出先 Email: ixodes@cc.utsunomiya-u.ac.jp

住所：栃木県宇都宮市峰町350 宇都宮大学農学部動物機能形態学

世話人 竹田 努 宛て（電話 028-649-5438）

<http://agri.mine.utsunomiya-u.ac.jp/about/crowsympo/index.htm>

カラスシンポジウム参加募集のお知らせ

平成 26 年 11 月 1 日土曜日宇都宮大学峰キャンパス（宇都宮市峰町 350）大学会館にてカラスシンポジウムを開催いたします。

本シンポジウムは「君と分かり合える日まで」というコンセプトの下に、国内のカラス対策を案じている企業、自治体、研究機関などが情報の交換を行い、カラス被害問題の傾向とその対策を共有することを目的としています。本シンポジウムを企画した一人としては、この機会にカラス問題の「深さ」「難しさ」を確認し合い、そしてカラスとの共存を踏まえたうえでその対策方法を日々の研鑽で培っている情報をお互いに共有できる機会になれば幸いです。本シンポジウムでは産業、学術、行政のそれぞれの立場で商品や研究、報告等を発表ご討議頂き、協力して解決できる方策や新たな提案を生み出していきたいと考えています。

参加、発表は無料です。発表方法は基本的にはポスターによって行います。ポスター発表の後、総合討論を予定しております。

なお、ポスター発表をされる方は事前に要旨の提出をお願いしております。要旨の形式等、詳細はホームページ（「第 2 回カラスシンポジウム」で検索）をご覧ください。また、鳥獣害対策グッズの販売や案内を行いたい企業等の皆様におかれましては、企業ブースをご用意させていただいております。参加につきましての詳細は世話人であります宇都宮大学農学部動物機能形態学研究室シンポジウム担当：竹田にお問い合わせください。

カラスあるいは鳥類に興味のある方、そしてカラス被害にお困りの皆様もまた参加を心よりお待ちしております。よろしくお願い申し上げます。

世話人 竹田 努 宇都宮大学農学部